

# 鹿児島市立福平小学校

福平小学校では、[環境目標]や[環境行動計画]に基づき、環境ISO委員会が中心となって学校版環境ISOに取り組んでいます。取り組みの内容が分かるよう「福平小エコ宣言」を作成して全学級に配り、折に触れて確認するようにしています。



## 1. 節電の取り組み

節電を呼びかける掲示物を作成して、照明のスイッチ近くに掲示しています。また、昼休みに、必要のない電気やテレビの電源を切るよう、環境ISO委員会が放送をしています。



## 2. 節水の取り組み

節水を呼びかけるため、「ぞうきを洗うときはバケツを使いましょう。」  
「水の出し方は、鉛筆くらいの太さで。」など、取り組みやすい表現を使っています。



## 3. ごみの量を削減する取り組み

使用した紙は、ゴミとして出さないよう、学級設置のISOボックスに置いています。両面使用した紙は、環境ISO委員会で集め、資源として回収してもらっています。

## 【学校版環境ISOに取り組んだ環境リーダーの感想】

ごみを少なくするため、「残さず食べよう。」でも良いと思うし、自分の持ち物に名前を書いて大切に使うだけでも環境に優しい取り組みだと思う。これからも、環境を大切にするための取り組みを続けていきたい。



## みんなで福平SDGs

SDGsについて、クイズ形式で楽しく学んでいます。



## 人権の花[ひまわり]

今年度は「人権の花」運動にも取り組んでいます。人権意識と一緒に植物を大切する心も育ててほしいと思います。



## 大樹「くすの木」

明治38年頃、先生と子どもたちが裏山から移植した福平小学校のシンボルツリーです。